



# 平成26年度 特別会

# 計 予 算 可 決

## 土地区画整理事業 5億4,026万7千円

※前年度比約1,235万3千円の増

歳入

主要内容

繰入金:1億6,660万1千円(一般会計より)。対前年度比676万1千円の増。  
繰越金:1,934万3千円。対前年度比3,072万7千円の減(上原棚原地区)。  
県支出金:3億5,428万4千円(磁気探査支援事業、沖縄振興公共投資交付金)。  
対前年度比3,630万3千円の増。

歳出

主要内容

土地区画整理事業費:5億3,477万2千円。対前年度比695万8千円の増。  
(上原棚原地区:1,396万円。対前年度比4,189万7千円の減。  
西原西地区:5億2,081万2千円。対前年度比4,885万5千円の増。

## 公共下水道事業 7億5,562万円

※対前年度比約2,208万円の減

歳入

主要内容

使用料費及び手数料:9,042万5千円。対前年度比438万9円の増。  
国庫支出金:1億2,000万円。対前年度比6,000万円の増。  
県支出金:1億2,500万円。対前年度比8,500万円の減。  
繰入金:2億3,207万2千円(一般会計より)。対前年度比3,104万7千円の増。  
町債:1億8,300万円。対前年度比3,160万円の減。

歳出

主要内容

公共下水道費:5億6,442万8千円。対前年度比3,020万2千円の減。  
公債費:1億9,109万4千円。対前年度比812万8千円の増。

## 水道事業



### 収益的収入及び支出

収入 9億4,355万円。  
・営業収益:8億8,779万1千円。  
  
支出 8億9,176万2千円。  
・営業費用:8億5,403万8千円。

### 資本的収入及び支出

収入 2,384万2千円。  
・国庫補助金:2,055万円。  
  
支出 1億2,595万8千円。  
・建設改良費:7,820万6千円。  
・企業債償還金:4,475万1千円。

## 国民健康保険 48億6,210万1千円

※前年度比約8,554万2千円の増

歳入

主要内容

保険税:6億5,633万1千円。対前年度比51万1千円の減。  
国庫支出金:20億1,915万3千円。対前年度比944万円の増。  
交付金:14億7,017万6千円。対前年度比7,879万2千円の増。  
県支出金:3億688万7千円。対前年度比166万5千円の増。  
繰入金:4億657万1千円(一般会計より)。対前年度比385万1千円の減。

歳出

主要内容

保険給付費:29億1,343万3千円。対前年度比1,644万円の増。  
後期高齢者支援金等:6億2,763万4千円。対前年度比3,656万4千円の増。  
介護給付費:2億7,803万4千円。対前年度比2,179万3千円の減。  
共同事業拠出金:8億1万2千円。対前年度比5,292万3千円の増。

## 後期高齢者医療 2億113万6千円

※前年度比約1,293万4千円の増

歳入

主要内容

保険料:1億4,947万円。対前年度1,087万円の増。  
※沖縄県後期高齢者医療広域連合(=広域連合)の  
議会決定に基づき負担金を計上。  
繰入金:5,016万1千円(一般会計より)。  
対前年度206万4千円の増。

歳出

主要内容

広域連合納付金:1億9,963万2千円。  
対前年度1,293万6千円の増。  
※保険料分と保険基盤安定繰入金



## 介護保険 19億3,367万6千円

※前年度比約1億7,597万5千円の増

歳入

主要内容

保険料:3億8,640万4千円。対前年度比3,985万5千円の増。  
国庫支出金:4億2,385万円。対前年度比4,260万7千円の増。  
支払基金交付金:5億2,328万8千円。対前年度比5,252万3千円の増。  
県支出金:2億6,824万6千円。対前年度比2,762万9千円の増。  
繰入金:3億3,179万1千円(一般会計より)。対前年度比1,338万2千円の増。

歳出

主要内容

保険給付費:17億7,840万3千円。対前年度比1億7,704万7千円の増。  
地域支援事業費:6,498万4千円。対前年度比128万3千円の増。